

嫌気性消化槽の維持管理に

活性微生物製剤

メルトラーゼ1000

■ 特 長

『メルトラーゼ1000』は、各種産業廃水の嫌気性消化処理過程における処理機能の高揚を目的として開発された活性微生物製剤であり、以下に示す特長があります。

- ◎配合微生物の働きにより、**嫌気条件下における有機物分解リレーが円滑に進行し、処理機能の安定化**を図ります。
- ◎流入水の**負荷変動による処理機能の低下を防止**します。
- ◎**メタンガス発生量の増加**を図ります。
- ◎**二次処理プロセスへの負荷を軽減**させます。

■ 使用目的と添加基準量

使用目的	添加基準量
流入水質および外的環境変動による機能低下への対応	50～200g／一次処理水1m ³
オーバー投入や高負荷流入水への対応	100～300g／一次処理水1m ³
処理機能の高揚による1次処理水質の安定化	50～100g／一次処理水1m ³

■ 使用方法

- ◎内包を取出し、開封の上、中身薬剤を消化槽マンホールより直接投入して下さい。
- ◎添加地点に制約がある場合はご相談下さい。

■ 取扱い上の注意（弊社発行安全性データシート（SDS）を参照下さい。）

- ◎上記用途以外の目的で使用しないこと。◎薬剤の飛散する恐れのある場所で使用しないこと。
- ◎添加の際は、保護具（手袋、マスク、保護眼鏡）を使用すること。
- ◎目に入った場合は流水で十分に洗浄し、飲み下した場合はすみやかに医師の診断を受けること。
- ◎湿気を避け、冷暗所に保存すること。
- ◎廃棄する場合は各自治体の関連法規に従い適切に処理してください。

■ 包 装

- ◎20kgダンボール入り